

『あいさつで 笑顔の花を咲かせよう』CP

ひとりだち委員会が中心となり、「全員が、相手がうれしくなるあいさつをして、笑顔いっぱいの学校にしよう。」をねらいとして、1月24日から2月4日までの期間、キャンペーンが続いています。

主な活動内容は以下の通りです。

◇全校児童が「あいさつのめあて」を書いて掲示する。

◇朝と昼休み、ひとりだち委員が児童玄関に立ったり校内を巡回したりして、あいさつ運動を行いながら、「されてうれしいあいさつ」をした仲間を見つけ、昼の放送で紹介し、カードに書いて掲示する。

◇先生方に「されてうれしいあいさつ」をしている児童をカードに書いてもらい、掲示して紹介する。

掲示してある、「されてうれしいあいさつ」を見ると、個人やクラス全員、校舎内・外、登校時・休み時間など、様々な場面における、すばらしいあいさつの姿が書かれています。

『きちんと礼をして大きな声でいねいなあいさつができていた。』

『1人でも自分から大きな声で「おはようございます。」とうれしくなるあいさつができていた。』

『出会ったらいつも目を見て大きな声で「先がけあいさつ」をしていた。』

あいさつは人と人との関係性を築く一番大切な手段です。全員が日吉小のあいさつを自慢の1つと言えるようになったら素晴らしいと思います。

それが学校だけでなく、家庭、地域にも広がっていったら最高です。



【児童玄関のCP掲示】